

## 2020年（令和2年）度 第34回日本音声学会全国大会

### The Thirty-Fourth General Meeting of the Phonetic Society of Japan

主催：日本音声学会（The Phonetic Society of Japan）

会場：Zoomによるオンライン開催\*

\* Zoomの入室方法については、大会登録をされた方にお知らせいたします。  
参加費についての項目をご参照の上、お手続きください。

#### 第1日目 9月26日（土） A会場 Zoom1

12:30~ Zoom入室開始

13:00~14:00 会長挨拶 前川喜久雄（日本音声学会会長）

総会

学会賞授賞式（優秀論文賞、優秀発表賞、学術研究奨励賞）

14:00~15:30 特別講演 **Zoom Webinar（開会式・総会と会場が変わります）**

山田玲子（ATR / ATR Learning Technology / 神戸大学）

「COVID-19 パンデミックと外国語音声学習

ー実験室の研究成果をオンライン教育にー」

15:30~15:40 休憩

15:40~17:40 公開シンポジウム **Zoom Webinar**

「英語発音に慣れ親しむための触覚・運動学・音声学教育」

（終了後 オンライン懇親会）

#### 第2日目 9月27日（日）

9:30~ Zoom入室開始

10:00~12:00 研究発表（口頭発表 **A会場 Zoom1、B会場 Zoom2、B会場 Zoom3**）

12:00~13:20 休憩

13:20~15:20 研究発表（口頭発表 **A会場 Zoom1、B会場 Zoom2、B会場 Zoom3**）

15:20~15:40 休憩

15:40~17:00 研究発表（口頭発表 **A会場 Zoom1、B会場 Zoom2、B会場 Zoom3**）

17:10 閉会

**公開シンポジウムプログラム 9月26日（土） 15:40～17:40**

「英語発音に慣れ親しむための触覚・運動学・音声学教育」

コーディネーター：山根典子（広島大学）

発表1 「イントロダクション：プロソディーと身体」

**Presenter 1: “Introduction: Prosody and Body”**

Brian Teaman (大阪女学院大学) ・ 山根典子 (広島大学)

発表2 「マーカーレス・モーションキャプチャーを用いた発話中のジェスチャー計測」

**Presenter 2: “Quantification of speech-gesture coupling by using a markerless motion capture system”**

進矢正宏 (広島大学)

発表3 「リズムミクな発声と全身運動の協調ダイナミクス」

**Presenter 3: “Coordination dynamics of rhythmic vocalisation and whole-body movements”**

宮田紘平 ・ 工藤和俊 (東京大学)

発表4 「触覚研究の音声指導への応用」

**Presenter 4: “Application of haptic research to instruction in phonetics and classroom pronunciation teaching”**

William Acton (Trinity Western University) ・ 柳瀬陽介 (京都大学) ・ 渡邊浩之 (ラボ教育センター)

## 研究発表プログラム（9月27日）

※優秀発表賞審査対象者は氏名に下線を付しました。今年度の優秀発表賞は後日学会 HP 上で発表し、受賞者にはメールでお知らせします。表彰式については後日 HP 上でお知らせします。

口頭発表 10:00~12:00、13:20~15:20、15:40~17:00

### A 会場（Zoom1）

座長：牧野武彦，籠宮隆之

- A1（10:00~10:40）口の動かし方に着目したリズム指導の効果  
阪上 潤（立命館大学）
- A2（10:40~11:20）様々な言語背景を有する聴取者を対象とした日本人英語音声の即時聴解に関する分析  
朱 伝博（東京大学大学院），林 振超（東京大学大学院），  
峯松信明（東京大学），中西のりこ（神戸学院大学）
- A3（11:20~12:00）学習者自発話音声を対象とした発話の量と音質に着眼した流暢さの高精度自動推定  
峯松信明（東京大学），瀋 陽（東京大学大学院），  
安ヶ川彩乃（東京大学大学院），齋藤大輔（東京大学），  
斉藤一弥（University College London）

（休憩）

座長：東 淳一，山本誠子

- A4（13:20~14:00）日本語母語話者による英語 NURSE 母音の発音：明瞭度と適合度の評価  
杉本淳子（聖心女子大学），内田洋子（東京海洋大学）
- A5（14:00~14:40）Phonetic spelling を用いた一般米語全13母音音素識別の学習可能性  
野北明嗣（会津大学）
- A6（14:40~15:20）日本人英語学習者による/ei/と/ou/の長音化の転移  
矢澤 翔（早稲田大学）

（休憩）

座長：川原繁人，金村久美

- A7（15:40~16:20）ベトナム語ハノイ方言の介音の調音的ふるまいの考察  
山岡 翔（京都大学大学院，日本学術振興会）
- A8（16:20~17:00）Acoustics of vowel phonation in Burmese Mon  
李 勝勳（国際基督教大学）

### B 会場（Zoom2）

座長：田中真一，竹内京子

- B1（10:00~10:40）英語における catathesis の実相  
市崎一章（松山大学）
- B2（10:40~11:20）日本語韻律におけるデクリネーションの算出方法に関する再検討  
—東京方言の場合—  
木元めぐみ（神戸大学大学院），ALBIN Aaron（神戸大学），  
林 良子（神戸大学）

- B3 (11:20~12:00) 日本語感情音声の韻律的特徴：基本周波数・強度・持続時間に注目して  
中島彩子（法政大学大学院），田嶋圭一（法政大学）

(休憩)

座長：峯松信明，船津誠也

- B4 (13:20~14:00) 促音の知覚と発話速度の関係：複数の相対的な音響的手掛かりの検討  
 石橋頌仁（福岡大学大学院）

- B5 (14:00~14:40) 促音における調音動作のタイミングとフォルマント遷移  
守本真帆（国立国語研究所），荒井隆行（上智大学），  
 岩上恵梨（上智大学），角田正路（上智大学大学院），  
 北村達也（甲南大学）

- B6 (14:40~15:20) プリキュア名における両唇音の音象徴 II: 実験的検証  
 川原繁人（慶應義塾大学）

(休憩)

座長：久野 眞，竹内はるか

- B7 (15:40~16:20) 九州二型アクセントの音調実現：長崎大村市と熊本天草市方言の比較  
 吉田健二（早稲田大学）

- B8 (16:20~17:00) 北琉球奄美請島池地方言の母音の高さの進行同化と逆行同化  
白田理人（志學館大学），重野裕美（広島経済大学）

### C 会場 (Zoom3)

座長：朱 春躍，波多野博頭

- C1 (10:00~10:40) 韓国語大邱方言における語頭閉鎖音 VOT の通時的な変化  
ソ ミンジョン（東京大学大学院）

- C2 (10:40~11:20) 朝鮮語慶尚道方言とソウル方言における語頭閉鎖音の音響特徴  
 山崎亜希子（早稲田大学）

- C3 (11:20~12:00) 入声音-pを持つ日本語と広東語の閉鎖持続時間について  
 一破裂音を例に一  
盧 文静（東京都立大学）

(休憩)

座長：磯村一弘，久野マリ子

- C4 (13:20~14:00) 異なるレジスターにおける中国語声調の知覚  
 一日本人中国語学習者と母語話者の比較一  
呉 琪（神戸大学大学院），朱 春躍（神戸大学）

- C5 (14:00~14:40) 中国語母語話者の清濁の聞き分けにおける母音の無声化の関与  
 一首都圏、台南、厦門の調査をもとに一  
孫 政政（國學院大學大学院）

- C6 (14:40~15:20) 中国語母語話者による日本語特殊拍間の音声知覚訓練効果  
張 林姝（国際電気通信基礎技術研究所），  
 山田玲子（国際電気通信基礎技術研究所）

(休憩)

座長：松田真希子，中川千恵子

- C7（15:40~16:20） 韓国語母語話者の日本語発話における2モーラ音節の生成：  
C-JASとI-JASを用いた分析  
李 多慧（神戸大学大学院），田中真一（神戸大学）
- C8（16:20~17:00） 世界各地の日本語音声指導の実態  
—2013年から2017年の調査データによる分析—  
阿部 新（東京外国語大学），磯村一弘（国際交流基金），  
林 良子（神戸大学）

#### ◇参加費

大会参加費はイベントペイより、事前にオンライン決済をお願いします。

[https://eventpay.jp/event\\_info/?shop\\_code=8919638980679679&EventCode=5712173991](https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=8919638980679679&EventCode=5712173991)

参加費は学生（学部、大学院）が1,000円、一般会員・準会員が3,000円、非会員（学生以外）が6,000円です。※一日目の特別講演と公開シンポジウムは、どなたでもご参加いただけます。

#### ◇予稿集

予稿集は電子版の発行となります。予稿集は会員マイページにて事前に公開しますので、ダウンロードやプリントアウト等をして各自でご準備ください。

#### ◇新規学会入会受付

音声学会では入会を随時受け付けております。ご希望の方は、以下をごらんください。

<http://www.psj.gr.jp/jpn/membership>

#### ◇懇親会

1日目終了後、オンラインによる懇親会を予定しております。詳細は追ってお知らせいたします。

#### ◇展示

本大会はオンライン開催のため、展示はありません。その代わりに大会予稿集の巻末広告欄を設けておりますので、ぜひご覧ください。

#### ◇大会運営委員（企画委員会）

〔実行委員会〕林 良子（委員長）、船津誠也（副委員長）、籠宮隆之、高橋康徳

〔プログラム編成〕田中真一、朱 春躍

〔通信担当〕竹内はるか、竹内京子

〔オンライン化検討〕松田真希子

〔優秀賞検討〕牧野武彦、船津誠也

東 淳一、生駒美喜、磯村一弘、川原繁人、久野 眞、久野マリ子、木村琢也、  
中川千恵子、波多野博頭、峯松信明、山本誠子

※次回 2021年度（第35回）全国大会は神戸学院大学で開催予定です。